

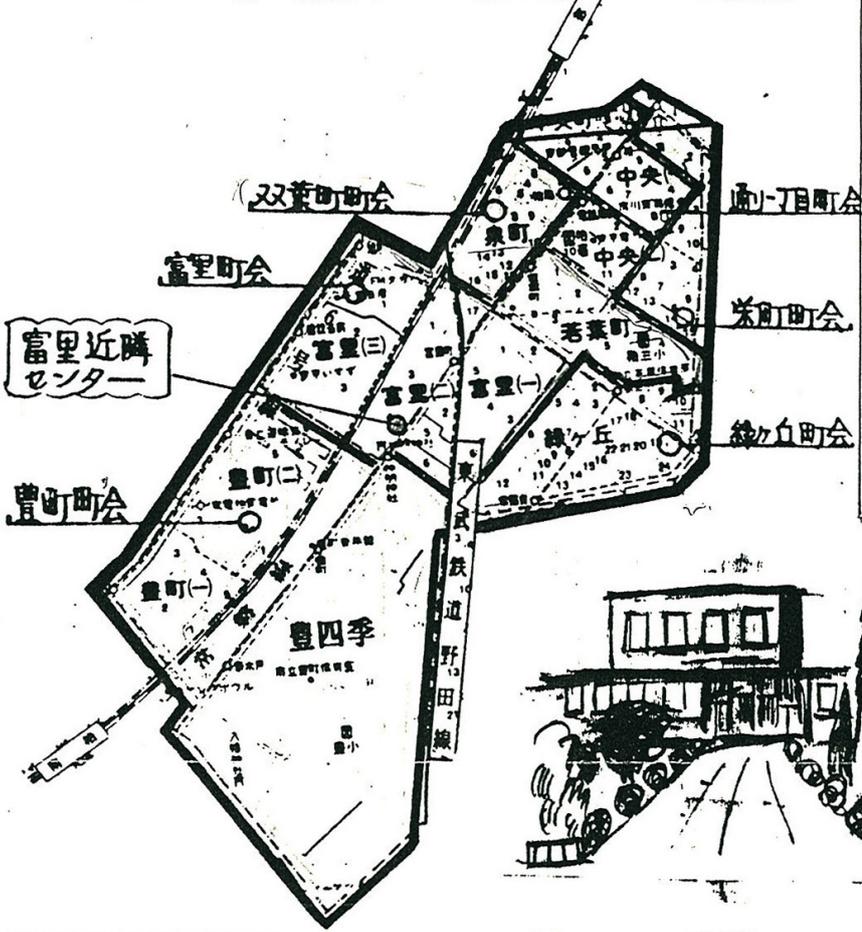
現在柏市内の近隣センター十二ヶ所を全市民に開放されています。その管理と運営は近隣の町会に任せられ、それぞれ地域の特性に応じて活発な事業活動が行われ、市民の文化生活に大きく役立っています。

市の行政の一環としても、岡かん、肺がんの検診、生活関連の講演会などに利用され、その他町会の会合、婦人会、P.T.A、老人会、子供会、或いは各種のサークル活動に気軽に利用されています。

街道を南柏方面に向い、電話局、消防署を経て東武線踏切を超え約三百メートルで近隣センター建設地に入ります。

更に神明神社を過ぎ南柏陸橋入口迄約二千メートル強ありますが、この間の沿道近隣の六町会の地区が富里近隣センターの地域とされています。

地域内には地域活動の場として小中学校三校保育園二園、青年館三館、山公園二ヶ所、その他商店街が三ヶ所あります。今まではこれらの施設が町会単位で、教育、保健、体育、交通対策、その他文化が、誌、画展、運動会、朝会などあり、大い



富里近隣センター地域  
ご案内

待望の富里近隣センター。来月四月のオープンを目指して着々と建設が進められていきます。

富里地域ふるさとづくり協議会では昨年から先導市のセンターの施設状況を調査して万全を期し利用者の期待にそなうよう準備を進めています。

なお、多様化する市民生活に付随して運営をするには、地域感情や生活環境の配慮が重要と思われ、山すので広報を通じ、地域住民の創意工夫を取り入れるよう努めています。

身近のミニバスや活動の基盤であり、また地域の範囲を上回るのとおりありますが、概況を紹介いたします。

千葉銀行、千葉相互銀行の十字路と基盤の旧水戸

などが行われてまいり、今後は個別活動に加え、近隣センターの間接的により、若者男女の方々が何らかの形で参加できるように、合同行事、競技大会、文化交流などのふりあいの輪を大きく広げ、文化的な思いの強い「ふるさと」を育てていきたいと思います。

手品の講習会のお知らせ

双葉町会 K.G.T.生

当町会員の五島 忠徳氏が、明から手品の講習会を行っていただきます。親睦のための皆様ご希望の方は参加致しませう。

期日 月二回、第一第三水曜日、午後二時から

場所 旭町近隣センター

費用 月、お茶代位です。

五島様宅 泉町三、電話 六七一五〇四五

柏まつりの参加を

七月二十日八月一日

柏まつり(市民のまつり)

千葉銀行のらまきホールセンター(富里地域)。

商店会と富里協議会

輪投げ、夜店、カラオケ大会、千ピ子は、たかたか、ぜひご参加ください。

富里近隣センターのタイムトル募集

先般回覧でお知らせした通り富里協議会では、広報紙のタイムトルを募集しております。

皆様方から、沢山の応募をいただき、後々まで残るすばらしいタイムトルを望むたいと思っておりますので、協力をください。

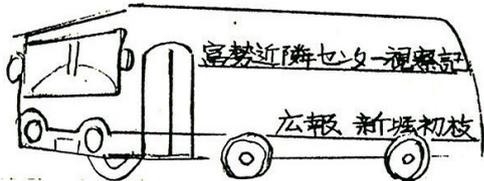
五・三〇・クリーンデー

会長 長尾 一

去る五月三十日、関東地方一都  
五県が同一歩調により、ゴミゼロ、  
運動を展開し、地域の環境美化推  
進に、富里地域協議会でも参加し  
て、資源の回収と美化意識の啓蒙  
に、ご協力を賜わりによりお礼を  
申しあげます。

柏市も、人口二十五万人をこえ  
る近代都市化の傾向を有し、一人  
ひとりご街をきれいにしようとする  
意識がなけりば、なかなかによく  
なりません。

そこで、今後は、毎年五月三十日



梅雨の晴れ間を  
ぬって、六月十二日

富里地域協議会の  
役員さん方と一緒に  
視察研修に参加  
しました。

センターに案内さ  
れると、広い洋室  
では、四十名位のご  
婦人たちがジャズ  
ダンスのレッスンを  
汗していら。

茶室つきの中畳  
程の和室で、富勢  
地域の会長さんや  
各専門部の部長さん方をおこいで

さ、ゴミゼロの日と定め、行政  
当局も環境美化を重点項目とし、ふ  
るさと柏をきれいな街、住みよい街  
にするため、皆様の一層のご理解と  
ご協力をお願い申しあげます。

富里婦人部活動

婦人部長 深山 和子

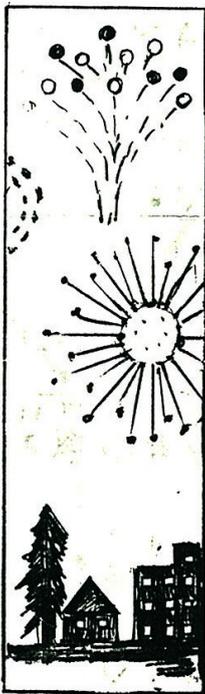
昭和五十五年九月に発足し、会員数  
百三十一名、初代部長の新橋さんより  
引継ぎを受け、微力ですが会員の皆さ  
まのご理解とご協力をいただき現在に  
いたっております。

私共では、  
事業計画をた

輪になって  
懇談会が開  
かれました。

富勢地域の事業計画と活動内容の  
説明があり、富里地域の役員さん達  
からの質問がとび出し熱が入ります。  
昔の富勢村がそのまま富勢ふる  
さとづくりに参加し、昔からのつ  
きあいが続々、協力体制がともよ  
いそうです。

布勢近隣センター運営委員会と、  
富勢ふるさとづくり協議会と改め、  
町会長、学校長、PTA、婦人会、  
母子福祉、身障福祉、民生委員、老  
人クラブ、消防団、青年団、農協青  
年部、青少年健全育成推進協議会、



青少年相  
談員と協

て、年四、五回、企画にそって運営し  
ております。  
その中で今回柏まつりに備えて、  
ゆかり講習会を開いた際、希望者の  
人達で、運針の練習に古いゆかりや  
シーツ等を利用し、おむつ、雑布を  
縫いあげて老人福祉へ寄付させてい  
ただき大変喜ばれました。  
また、去年行われました医療講習  
会が、皆さまに好評を受けました。  
このことが、県の健康新聞に写真入  
りで掲載されました。  
この秋には、日帰り研修会として  
益子焼の実習を兼ね、見学を予定し  
ております。

広い専門的立場の委員さん方で構成  
されておられるとのこと、円満な運営が  
できるのもうなげます。

さらに、七の専門部があり、文化  
教養、スポーツ教室を通じた健康増  
進、福祉と健全育成、広報活動は年  
四回の発行で各戸に配られる等広く  
活動されておりました。

富里地域センターが開設された  
ら、会長さんを中心に、ふれあいの  
場をひろげ、この運動に熱を入れる  
人があってこそ、盛り上がりがあり  
地域の皆さまに、喜んで参加して頂  
けるものと思ひます。

近く、近隣センターが設けの折  
には、「ふれあいの」ことばをス  
ロガント、六町会の皆さまと力を  
合わせ、婦人部が大きく推進する  
ことに努力したいと思っております。

豊町紹介

活気満ちたマンモス町会。  
広報部 鈴木 一春

六町会の西端に位置し、千言世  
華約五千人が住んでいるマンモス  
町会といわれそうなた。といっ  
ても、昔からの地元の人には、その  
内の何%にすぎず、ベトナム  
現象の代表的な町である。

ついでに耳を言ってしまうは  
開拓が行われ、移住し始めてから  
現在で約百十年、だそうだが、

他の町と比べべかり歴史が浅い  
それだけに古くからの伝統的な祭  
礼、行事などはあまり無い。おみ  
こしはあるが、四五五程前に「ふ  
るさとづくり」を町会でもとい  
うことで、町内会の職する御寄  
付を頂き、子供用みこしを一基、  
購入して、十月の第二日曜日に、  
子供会を主体に町会消防団、婦人  
会、老人会等が協力し、盛大なお  
祭りが行われはじめたというよう  
な豊町である。